

## 山形県の古木・名木 No.85

# ナンジャモンジャの木 (なんじゃもんじゃのき)

東田川郡庄内町大字狩川字堂ノ下48

(案内略図)

ナンジャモンジャの木は、熊野神社本殿北側中央部にあるご神木で、エゾエノキの巨木である。熊野神社境内に、出羽郡司小野良実の墓と伝えられる小野塚があり、その墓標として植えられたといわれている。

基部は、板根（呼吸根）が異様に発達して奇状を呈しており、その凹凸を含めた根回りは25.4m。2mほどの根上がり部分があるが、その幹周りは4.5m、地上1.3mの幹曲りが7.6m、高さおよそ30mに達する。

推定樹齢五百年で、平成9年5月2日に町指定天然記念物に指定されている。  
〔山形県森林協会〕



【森林やまがた110号(2007年7月)記載】